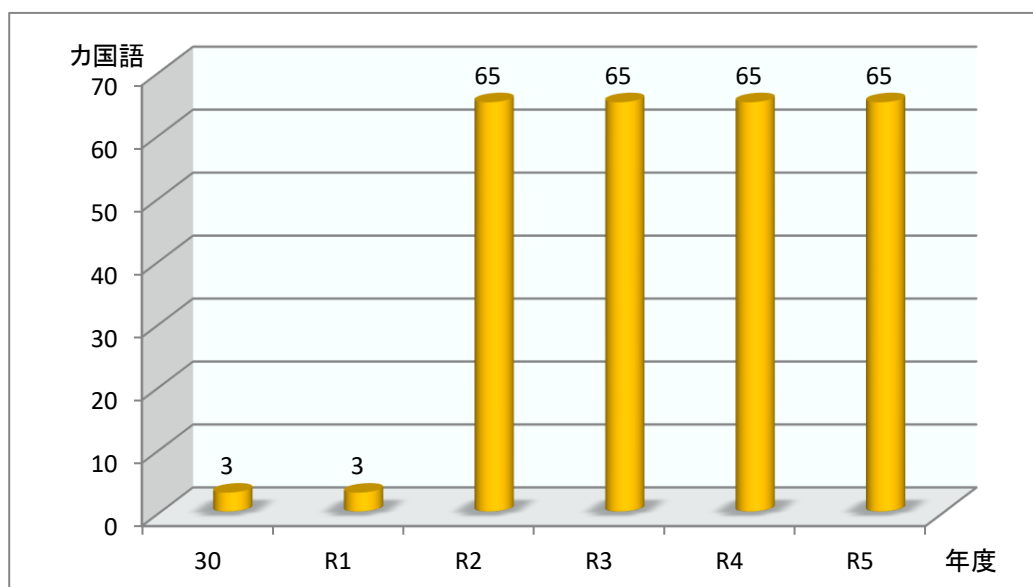


63 自病院で総合窓口での患者対応が可能な言語数(日本語を除く)

解説

国立大学附属病院が、外国人患者受入対応に貢献していることを示す指標とします。

実績



自己点検評価

過去3年間で同一の数値です。

定義

対象年度の6月1日時点での、自病院で総合窓口での患者への対応が可能な言語数。通訳業務委託、ボランティアによる通訳サービスなどを含みます。中国のように北京語、広東語など複数の言語を使用する場合でも、言語数は1(中国語)でカウントします。
※平成28年度より調査項目に追加されました。

算式

実数